

# クレスコ

c r e s c o

2020

no  
228

大月書店

# 3



## 3・11から9年、復興を問う

### 被災地と子どもたちからの発信

フクシマは、本当に「復興」しているといえるのか?……安齋育郎(立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長)  
こんなことは「二度と誰にも経験させたくない」——福島原発訴訟原告団長の中島孝さんに聞く  
【各地からの報告】岩手／宮城／福島

連載

〈リレーエッセイ〉私の出会った先生……小島慶子(エッセイスト・タレント)  
世界の取材現場から見た日本……金平茂紀(TBS「報道特集」キャスター)  
子ども理解と発達保障……宮本郷子(龍谷大学)

## 【連載】

- 2 ◆私の出会った先生<sup>⑭</sup>……小島慶子  
水槽の中の腕
- 4 ◆世界の取材現場から見た日本<sup>⑩</sup>……金平茂紀  
イランの人々は教育熱心で「おしん」が大好き
- 7 ◆授業で憲法を語ろう【最終回】……菅間正道  
憲法を「他人ごと」から「自分ごと」へ
- 8 ◆子ども理解と発達保障【最終回】……宮本郷子  
子どものねがいと発達保障を大切にしたいインクルーシブ教育
- 10 ◆栄養教諭のお手軽レシピ<sup>⑥</sup>……吉田孝子  
「のり塩大豆」
- 11 ◆一冊の本に出会う<sup>③⑥</sup>……横山真佐子  
誰かがいてくれること
- 12 ◆萩トモローの笑学校……萩トモロー

## 【特集】

13 3.11から9年、「復興」を問う  
被災地と子どもたちからの発信

## ●総論

- 14 フクシマは、本当に「復興」しているといえるのか?……安齋育郎

## ●インタビュー

- 18 こんなことは「二度と誰にも経験させたくない」

福島原発訴訟原告団長の中島孝さんに聞く

## ●発信・福島

- 22 学校現場の状況と地域の復興……吉田安男

## ●発信・宮城

- 24 被災地に寄り添った復旧・復興を……高橋正行

## ●発信・岩手

- 26 人々の好意とすれ違っていく現実……木村 静

## ●教職員

- 28 福島県双葉町から避難して……小野田陽子

## ●高校生

- 30 僕らの未来から被ばくの脅威をなくしてほしい……鴨下全生

## ●とりくみ

- 32 福島の子どもの心に寄り添う……生島 浩

## ●とりくみ

- 34 紙芝居で伝えたい……瀬成田 実

## ●運動と課題

- 36 被災地を見て歩き考えたこと……山田真平

## ●資料

- 38 被災地の被害状況と現状

## 【連載】

- 40 ◆子どもたちの生きる世界と向き合う……嶋崎由佳  
保健室でできること
- 43 ◆教材のタマ手箱……江頭啓之  
著者の思いをそのまま子どもたちに
- 45 ◆先生が先生になれない世の中で……鈴木大裕  
教員の変形労働時間制～舞台は市町村議会に～
- 46 ◆名画に出会う<sup>⑩</sup>……堀尾真紀子  
アンドリュー・ワイエス「松ぼっくり男爵」
- 47 ◆この映画見ましたか?……吉村英夫  
「運び屋」

## 表紙の学校

◆大曲農業高等学校は、秋田県最初の農業高校として、1893（明治26）年の開校以来、127年の歴史を歩み、様々な分野に3万人を超える人材を輩出してきました。農業科学科、食品科学科、園芸科学科、生活科学科の4学科において、各分野における知識・技術の習得を図るとともに、田植えが終わったことへの慰労と豊作を願う「早苗振（さなぶり）」や、収穫の喜びを分かち合う「収穫感謝祭・仮装行列・大農祭」など、農業高校ならではの行事を通して、地域社会の発展に寄与する人材の育成に力をかけています。

秋田県立大曲農業高等学校